

令和7年11月

財政状況

— 第 42 号 —

備 前 市

目 次

I	令和7年度上半期の予算補正及び執行状況について	1
	第1表 令和7年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況	2
	第2表 令和7年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況	4
II	令和6年度普通会計決算状況について	5
	第3表 普通会計歳入歳出決算状況	5
III	令和6年度決算における住民負担の概況について	8
	第1図 市民1人当たり税収入の状況	8
	第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況	8
IV	備前市水道事業会計の状況について	9
	1. 令和7年度上半期の水道事業会計の経理状況について	9
	第5表 損益計算書	10
	第6表 貸借対照表	11
	第7表 資本的収支状況	12
	2. 令和6年度水道事業会計の決算概要について	13・14
V	備前市下水道事業会計の状況について	15
	1. 令和7年度上半期の下水道事業会計の経理状況について	15
	第8表 損益計算書	16
	第9表 貸借対照表	17
	第10表 資本的収支状況	18
	2. 令和6年度下水道事業会計の決算概要について	19
VI	備前市病院事業会計の状況について	20
	1. 令和7年度上半期の病院事業会計の経理状況について	20
	第11表 損益計算書	21
	第12表 貸借対照表	22
	第13表 資本的収支状況	23
	2. 令和6年度病院事業会計の決算概要について	24
VII	市債の現在高調	25
	第2図 会 計 別	25
	第3図 一 般 会 計	25
VIII	一時借入金現在高調	25
IX	財産の現在高調	26
	第14表 土地・建物	26
	第15表 有価証券	27
	第16表 出資による権利	27
	第17表 基 金	28
	第18表 貸付金・預託金	28
む	す	29
び		

今回の財政事情は、令和7年度上半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 令和7年度上半期の予算補正及び執行状況について（9月30日現在）

一 般 会 計

令和7年度上半期の予算の執行状況は、5回の補正が行われ、13億9,222万3,000円が増額された予算現額230億9,531万3,000円に対し、歳入については執行額100億4,185万8,000円で執行率43.5%、歳出については執行額75億8,051万4,000円で執行率32.8%となっています。

特 別 会 計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除く。）の予算現額92億4,336万7,000円に対し、歳入については執行額39億1,260万1,000円で執行率42.3%、歳出については執行額34億81万3,000円で執行率36.8%となっています。

第1表 令和7年度上半期の一般会計予算補正及び執行状況

款	当初予算額	歳 入					予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号			
1. 市 税	5,011,573						5,011,573	2,992,921	59.7
2. 地 方 譲 与 税	138,996						138,996	32,677	23.5
3. 利 子 割 交 付 金	2,000						2,000	2,509	125.5
4. 配 当 割 交 付 金	28,000						28,000	14,523	51.9
5. 株式等譲渡所得割交付金	45,000						45,000	0	0.0
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	96,000						96,000	40,720	42.4
7 地方消費税交付金	853,000						853,000	548,683	64.3
10. 自動車税環境性能割交付金	16,000						16,000	5,307	33.2
11. 地 方 特 例 交 付 金	19,000						19,000	17,775	93.6
12. 地 方 交 付 税	7,880,000						7,880,000	4,945,702	62.8
13. 交通安全対策特別交付金	2,000						2,000	791	39.6
14. 分担金及び負担金	24,823		2,525				27,348	9,246	33.8
15. 使用料及び手数料	182,343						182,343	86,557	47.5
16. 国 庫 支 出 金	2,702,807		268,966	17,387		82,609	3,071,769	602,414	19.6
17. 県 支 出 金	1,151,997		30,690			4,078	1,186,765	84,223	7.1
18. 財 産 収 入	57,844						57,844	67,016	115.9
19. 寄 附 金	521,000						521,000	112,868	21.7
20. 繰 入 金	1,480,612	133,000	410,491	△ 84,000		△ 127,621	1,812,482	0	0.0
21. 繰 越 金	100,000					301,412	401,412	401,412	100.0
22. 諸 収 入	252,495		900			16,786	270,181	76,514	28.3
23 市 債	1,137,600		330,500			4,500	1,472,600	0	0.0
計	21,703,090	133,000	1,044,072	△ 66,613	0	281,764	23,095,313	10,041,858	43.5

(令和7年9月30日現在)

(単位 千円, %)

歳 出										
款	当初予算額							予算現額	執行額	執行率
		1号	2号	3号	4号	5号	充用			
1. 議 会 費	174,059					562		174,621	90,357	51.7
2. 総 務 費	2,716,156	133,000	469,489	△ 133,000	18,000	70,103	539	3,274,287	1,057,633	32.3
3. 民 生 費	4,939,966		10,629			19,693		4,970,288	1,832,538	36.9
4. 衛 生 費	1,842,671		46,020	66,952		6,156	4,730	1,966,529	451,397	23.0
5. 労 働 費	52,573					225		52,798	50,793	96.2
6. 農 林 水 産 業 費	417,236		83,455			7,852		508,543	86,451	17.0
7. 商 工 費	1,037,527		29,559			73,764		1,140,850	185,186	16.2
8. 土 木 費	1,818,349		367,813			△ 15,161		2,171,001	749,195	34.5
9. 消 防 費	769,541		12,264			18,976		800,781	354,981	44.3
10. 教 育 費	5,402,286		25,346			71,521		5,499,153	1,653,334	30.1
11. 災 害 復 旧 費	0					0		0	0	0.0
12. 公 債 費	2,141,260					14,000		2,155,260	1,068,649	49.6
13. 諸 支 出 金	291,376					0		291,376	0	0.0
14. 予 備 費	100,090		△ 503	△ 565	△ 18,000	14,073	△ 5,269	89,826	0	0.0
計	21,703,090	133,000	1,044,072	△ 66,613	0	281,764	0	23,095,313	7,580,514	32.8

第2表 令和7年度上半期の特別会計予算補正及び執行状況

(令和7年9月30日現在)
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額		予算現額	執 行 状 況			
					歳 入		歳 出	
		1 号	2 号		執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	3,842,393	1,109	64,471	3,907,973	1,580,596	40.4	1,449,070	37.1
土地取得事業	27,278	35,000		62,278	58,486	93.9	35,041	56.3
三石財産区管理事業	19,647			19,647	5,324	27.1	796	4.1
三国地区財産区管理事業	10,628	0		10,628	9,694	91.2	177	1.7
浄化槽整備事業	21,275			21,275	10,022	47.1	7,348	34.5
後期高齢者医療事業	709,036	21,447		730,483	283,485	38.8	213,882	29.3
介護保険事業	4,155,249	2,200	64,612	4,222,061	1,798,943	42.6	1,660,271	39.3
飲料水供給事業	25,452	0		25,452	27,341	107.4	6,289	24.7
宅造成分譲事業	58,124			58,124	8,727	15.0	285	0.5
駐車場事業	31,048	-810		30,238	20,548	68.0	1,632	5.4
企業用地造成事業	109,110	21,098	25,000	155,208	109,435	70.5	26,022	16.8
計	9,009,240	80,044	154,083	9,243,367	3,912,601	42.3	3,400,813	36.8

Ⅱ 令和6年度普通会計決算状況について

第3表 普通会計歳入歳出決算状況

＜ 歳 入 ＞

(単位 千円, %)

区 分	歳 入					
	令和6年度		令和5年度		増減額	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)	
1. 市 税	5,151,866	21.5	5,121,144	22.3	30,722	0.6
2. 地 方 譲 与 税	131,214	0.5	128,745	0.6	2,469	1.9
3. 利 子 割 交 付 金	1,990	0.0	1,516	0.0	474	31.3
4. 配 当 割 交 付 金	27,677	0.1	24,896	0.1	2,781	11.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	44,945	0.2	27,189	0.1	17,756	65.3
6. 地方消費税交付金	888,137	3.7	811,536	3.5	76,601	9.4
7. 自動車取得税交付金	0	0.0	1,078	0.0	△ 1,078	0.0
8. 自動車税環境性能割交付金	15,321	0.1	13,252	0.1	2,069	15.6
9. 法 人 事 業 税 交 付 金	99,259	0.4	81,536	0.4	17,723	21.7
10. 地 方 特 例 交 付 金	157,940	0.7	36,191	0.2	121,749	336.4
11. 地 方 交 付 税	7,676,638	32.0	7,514,717	32.7	161,921	2.2
12. 交通安全対策特別交付金	1,727	0.0	2,087	0.0	△ 360	△ 17.2
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	45,398	0.2	52,583	0.2	△ 7,185	△ 13.7
14. 使用料及び手数料	206,424	0.9	202,085	0.9	4,339	2.1
15. 国 庫 支 出 金	3,002,653	12.5	3,067,231	13.4	△ 64,578	△ 2.1
16. 県 支 出 金	1,093,186	4.6	1,084,238	4.7	8,948	0.8
17. 財 産 収 入	191,680	0.8	101,611	0.4	90,069	88.6
18. 寄 附 金	486,315	2.0	450,481	2.0	35,834	8.0
19. 繰 入 金	1,605,934	6.7	2,243,501	9.8	△ 637,567	△ 28.4
20. 繰 越 金	1,262,097	5.3	977,164	4.2	284,933	29.2
21. 諸 収 入	441,598	1.8	281,461	1.2	160,137	56.9
22. 市 債	1,447,419	6.0	741,436	3.2	705,983	95.2
計	23,979,418	100.0	22,965,678	100.0	1,013,740	4.4

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳 出 ～目的別～ >

(単位 千円, %)

歳 出 (目 的 別)						
区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)	
1. 議 会 費	171,405	0.8	172,322	0.8	△ 917	△ 0.5
2. 総 務 費	4,673,660	21.4	3,046,314	14.4	1,627,346	53.4
3. 民 生 費	5,528,391	25.3	5,827,445	27.5	△ 299,054	△ 5.1
4. 衛 生 費	1,699,253	7.8	1,864,081	8.8	△ 164,828	△ 8.8
5. 労 働 費	58,660	0.3	74,847	0.4	△ 16,187	△ 21.6
6. 農 林 水 産 業 費	406,448	1.9	484,261	2.3	△ 77,813	△ 16.1
7. 商 工 費	905,304	4.2	1,370,959	6.5	△ 465,655	△ 34.0
8. 土 木 費	2,492,573	11.4	2,740,725	13.0	△ 248,152	△ 9.1
9. 消 防 費	855,788	3.9	716,847	3.3	138,941	19.4
10. 教 育 費	2,879,744	13.2	2,825,358	13.4	54,386	1.9
11. 災 害 復 旧 費	15,787	0.1	0	0.0	15,787	皆増
12. 公 債 費	2,119,475	9.7	2,030,423	9.6	89,052	4.4
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	21,806,488	100.0	21,153,582	100.0	652,906	3.1

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

< 歳 出 ～性質別～ >

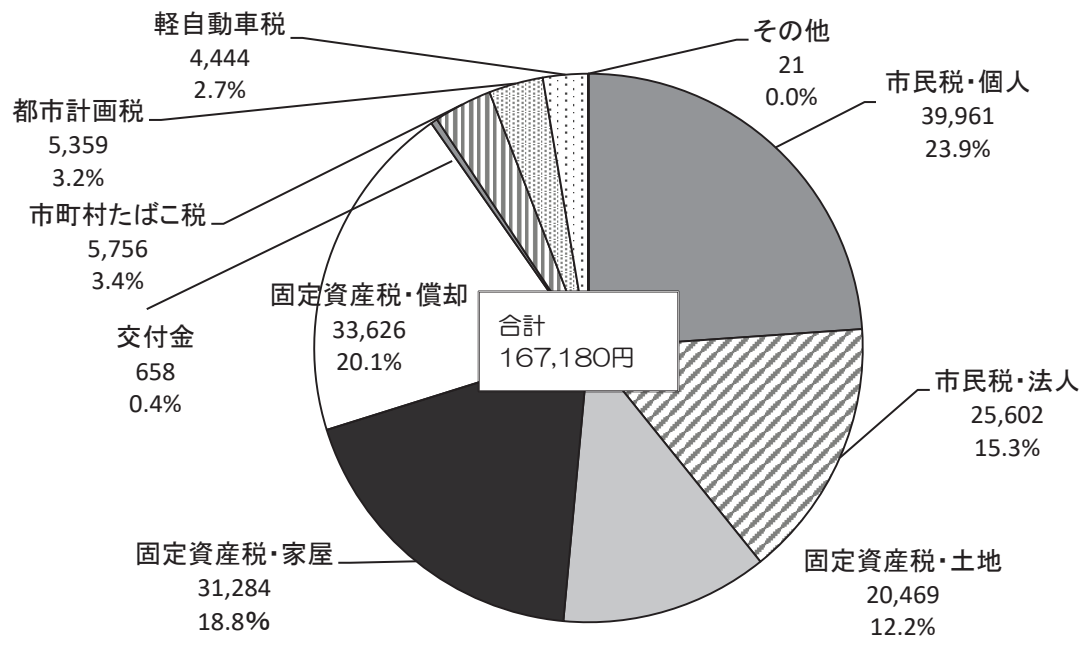
(単位 千円, %)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	伸 率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)	
1. 人 件 費	4,246,398	19.5	3,879,111	18.3	367,287	9.5
2. 物 件 費	3,204,279	14.7	2,940,882	13.9	263,397	9.0
3. 維 持 補 修 費	157,593	0.7	208,746	1.0	△ 51,153	△ 24.5
4. 扶 助 費	2,226,797	10.2	2,293,835	10.8	△ 67,038	△ 2.9
5. 補 助 費 等	3,677,658	16.9	3,904,527	18.5	△ 226,869	△ 5.8
6. 普 通 建 設 事 業 費	3,417,854	15.6	2,555,199	12.1	862,655	33.8
7. 災 害 復 旧 費	15,787	0.1	0	0.0	15,787	皆増
8. 公 債 費	2,119,475	9.7	2,030,423	9.6	89,052	4.4
9. 積 立 金	415,694	1.9	329,248	1.5	86,446	26.3
10. 投 出 資 及 び 貸 付 金	345,204	1.6	477,719	2.3	△ 132,515	△ 27.7
11. 繰 出 金	1,979,749	9.1	2,533,892	12.0	△ 554,143	△ 21.9
計	21,806,488	100.0	21,153,582	100.0	652,906	3.1

※構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

Ⅲ 令和6年度決算における住民負担の概況について

第1図 市民1人当たり税収入の状況 (単位 円、%)



※決算における各税収入を、令和7年1月1日現在の住民基本台帳人口（30,816人）で除したもの。

第4表 受益者及び市民1人当たり各種施設管理費の状況

区 分	対象人員等	受益者1人（戸）当たりの経費		市民1人当たりの経費	
			うち市税等で 支払われる額		うち市税等で 支払われる額
	人・戸	円	円	円	円
保 育 園 こ ども 園 (2・3号)	R6.4.1 587	0	0	0	0
こ ども 園 (1号)	R6.5.1 47	0	0	0	0
ご み 処 理	R7.1.1 30,816	9,555	9,132	9,555	9,132
公 園	R7.1.1 30,816	383	383	383	383
市 営 住 宅	R7.3.31 247	127,935	22,826	1,025	183
市 民 会 館	R7.1.1 30,816	1,857	1,746	1,857	1,746
公 民 館	R7.1.1 30,816	2,616	2,545	2,616	2,545
図 書 館	R7.1.1 30,816	1,624	1,605	1,624	1,605

※対象人数等については、保育園・こども園は園児数、市営住宅は戸数、その他は住基人口。

Ⅳ 備前市水道事業会計の状況について

1. 令和7年度上半期の水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和7年度上半期の水道事業は、事業収益2億 9,081 万 4,141 円、事業費用 3 億 7,829 万 9,545 円で、差引 8,748 万 5,404 円の純損失が生じております。

【資本的収支】

工事負担金 105 万 6,000 円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計 1 億 5,372 万 7,026 円支出しておりますが、他会計負担金、工事負担金、補助金の一部は下半期において収入見込みであります。

第5表 損 益 計 算 書

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	362,763,781	営業収益	276,973,222
(1) 原水及び浄水費	45,494,303	(1) 給水収益	275,892,222
(2) 配水及び給水費	88,140,724	(2) 受託工事収益	1,081,000
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	0
(4) 総係費	37,038,003		
(5) 減価償却費	192,090,751		
(6) 資産減耗費	0		
(7) その他営業費用	0		
営業外費用	15,535,764	営業外収益	13,840,919
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	15,528,063	(1) 受取利息 及び配当金	1,070,540
(2) 雑支出	7,701	(2) 他会計補助金	0
		(3) 雑収益	2,745,691
		(4) 長期前受金戻入	9,972,888
		(5) 消費税還付金	51,800
上半期純利益	△ 87,485,404		
支 出 合 計	290,814,141	収 入 合 計	290,814,141

第6表 貸 借 対 照 表

令和7年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	9,667,704,696	3 固定負債	2,081,909,754
(1) 有形固定資産	9,567,765,446	(1) 退職給付引当金	0
イ 土地	294,026,633	(2) 企業債	2,081,909,754
ロ 建物	756,573,138	4 流動負債	65,572,225
ハ 構築物	6,390,716,071	(1) 未払金	106,500
ニ 機械及び装置	1,621,841,343	(2) 仮受金	27,822,473
ホ 車両運搬具	8,933,120	(3) 企業債	32,922,022
ヘ 工具・器具 及び備品	2,948,001	(4) その他流動負債	3,906,005
ト 建設仮勘定	492,727,140	(5) 賞与引当金	815,225
(2) 無形固定資産	56,250	5 繰延収益	551,895,109
イ 水利権	56,250	(1) 長期前受金	551,895,109
(3) 投資その他の資産	99,883,000	6 資本金	2,180,319,930
イ 投資有価証券	99,883,000	(1) 自己資本金	2,180,319,930
2 流動資産	1,375,994,499	7 剰余金	6,164,002,177
(1) 現金・預金	1,241,388,626	(1) 資本剰余金	5,243,235,849
(2) 未収金	101,036,865	イ 国・県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	8,797,593	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	1,895,430	ハ 工事負担金	4,862,637,705
(5) 仮払金	22,875,985	ニ 他会計負担金	13,052,206
(6) その他流動資産	0	ホ 受贈財産 評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	920,766,328
		イ 減債積立金	322,132,683
		ロ 建設改良 積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分 利益剰余金	564,218,289
合 計	11,043,699,195	合 計	11,043,699,195

第7表 資本の収支状況

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	153,727,026	1 資本の収入	1,056,000
(1) 建設改良費	121,119,709	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	32,607,317	(2) 他会計出資金	0
		(3) 補助金	0
		(4) 他会計負担金	0
		(5) 工事負担金	1,056,000
支 出 合 計	153,727,026	収 入 合 計	1,056,000

2. 令和6年度水道事業会計の決算概要について

(1) 給水状況

令和6年度における給水戸数は1万5,214戸で前年度と比べ5戸(0.0%)の増、給水人口は3万301人で562人(1.8%)の減となりました。

配水量については、年間総配水量で609万8,826 m³、年間有収水量で445万8,507 m³となり、前年度に比べ総配水量で63万2,339 m³(11.6%)の増、有収水量では9万7,768 m³(2.2%)の増となりました。

(2) 建設改良事業

建設改良事業については、遠方監視装置更新工事、久々井加圧ポンプ場計装盤他更新工事等の施設整備を実施し、総額9億7,740万4,244円(税込)を執行しました。坂根浄水場及び三石第1加圧ポンプ場整備事業については、DBO方式(設計、建設、運転管理一括発注)による継続事業が完了し、本年度から運用を開始いたしました。

(3) 財政状況

令和6年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益7億2,995万1,834円で前年度に比べ985万8,528円(1.4%)の増収となりました。一方、事業費用は7億9,084万9,897円で、前年度に比べ3,446万7,703円(4.6%)増加しました。これは、資産減耗費3,085万3,159円(1,417.3%)増、委託料1,645万7,732円(13.0%)減などが影響しているものです。この結果、収支差引6,089万8,063円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)2,885万7,359円に対し、支出額(税込)11億2,762万8,112円となり、収支差引10億9,877万753円の不足額を生じましたが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

本市の水道事業は、「安全で安心な水の供給」、「継続可能な事業運営」、「災害に強い水道の構築」の3つを目標として、事業運営を行っております。今後も老朽化が進んだ施設の更新や、想定される震災等を考慮した施設の耐震化が控えていますが、計画を進めていくためには引き続き多額の投資が必要となります。そのためにも将来の給水量の減少を見込んだ施設の統合・規模の見直しを含めた施設整備の再検討を行い、さらなる経費の節減に努めます。また事業規模に即した適正な施設計画・財政計

画・人材計画による事業運営を行い、経営基盤の強化を図り、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

V 備前市下水道事業会計の状況について

1. 令和7年度上半期の下水道事業会計の経理状況について

【収益的収支】

令和7年度上半期の下水道事業は、事業収益7億5,250万6,774円、事業費用8億3,018万1,207円で、差引7,767万4,433円の純損失が生じております。

【資本的収支】

他会計補助金9,148万9,000円、負担金等1,982万5,170円を収入し、建設改良費、固定資産購入費及び企業債償還金に合計5億4,771万4,900円支出しておりますが、企業債、他会計出資金等の一部は下半期において収入見込みです。

第8表 損 益 計 算 書

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	765,554,951	営業収益	379,118,850
(1) 管渠費	12,469,808	(1) 下水道使用料	253,958,709
(2) ポンプ場費	11,086,914	(2) 他会計負担金	125,137,000
(3) 処理場費	93,680,203	(3) その他営業収益	23,141
(4) 普及促進費	2,751,620		
(5) 総係費	9,922,091		
(6) 減価償却費	635,644,315		
(7) 資産減耗費	0		
営業外費用	64,626,256	営業外収益	373,387,924
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	64,534,659	(1) 受取利息 及び配当金	492,998
(2) 消費税 及び地方消費税	0	(2) 一般会計補助金	372,679,458
(3) 雑支出	91,597	(3) 長期前受金戻入	0
		(4) 雑収益	215,468
上半期純利益	△ 77,674,433		
支 出 合 計	752,506,774	収 入 合 計	752,506,774

第9表 貸 借 対 照 表

令和7年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	32,740,369,988	3 固定負債	7,219,516,455
(1) 有形固定資産	32,740,369,988	(1) 退職給付引当金	14,008,000
イ 土地	587,905,756	(2) 企業債	7,205,508,455
ロ 建物	1,518,971,575	4 流動負債	551,275,526
ハ 構築物	28,604,591,003	(1) 未払金	0
ニ 機械及び装置	1,959,418,376	(2) 企業債	518,461,543
ホ 車両運搬具	274,107	(3) その他流動負債	26,597,981
ヘ 工具・機械及び備品	1,552,723	(4) 賞与引当金	6,216,002
ト 建設仮勘定	67,656,448	5 繰延収益	12,224,858,356
2 流動資産	693,547,511	(1) 長期前受金	12,224,858,356
(1) 現金・預金	546,001,665	6 資本金	13,905,075,673
(2) 未収金	120,999,694	(1) 自己資本金	13,905,075,673
(3) 前払費用	0	7 剰余金	△ 466,808,511
(4) 前払金	16,167,346	(1) 資本剰余金	1,461,394,886
(5) その他流動資産	10,378,806	イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 他会計補助金	1,161,543,811
		ハ 工事負担金	0
		ニ 受贈財産評価額	11,788,075
		(2) 利益剰余金	△ 1,928,203,397
		イ 減債積立金	0
		ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,928,203,397
合 計	33,433,917,499	合 計	33,433,917,499

第10表 資本の収支状況

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	547,714,900	1 資本の収入	111,314,170
(1) 建設改良費	22,757,101	(1) 企業債	0
(2) 固定資産購入費	187,000	(2) 他会計出資金	0
(3) 企業債償還金	524,770,799	(3) 国庫補助金	0
		(4) 他会計補助金	91,489,000
		(5) 負担金等	19,825,170
支 出 合 計	547,714,900	収 入 合 計	111,314,170

2. 令和6年度下水道事業会計の決算概要について

(1) 処理状況

令和6年度における水洗化世帯数は1万1,686世帯で前年度と比べ95世帯(0.82%)増加しました。また、水洗化人口は2万3,475人で前年度と比べ345人(1.45%)減少しました。

処理水量については、年間総処理水量321万5,944 m^3 、年間有収水量246万6,222 m^3 となり、前年度に比べ、総処理水量で4,569 m^3 (0.14%)の減、有収水量では1万1,689 m^3 (0.47%)の減となりました。

(2) 建設改良事業

伊里及び木生処理分区污水枝線整備工事、前年度からの繰越し工事を含め総額9,225万7,701円(税込)を執行しました。

(3) 財政状況

令和6年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益16億7,365万2,549円、事業費用は17億7,534万21円で、収支差引1億168万7,472円の純損失となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)4億5,599万780円に対し支出額(税込)11億2,394万6,704円となり、収支差引6億6,795万5,924円の不足額を生じましたが内部留保資金等で補てんしました。

備前市の下水道事業は、昭和50年に備前地域で認可を取得してから毎年整備をすすめ、現在の処理区域面積は1,541haとなっており、日生地域、吉永地域については整備が完了しています。

下水道事業会計の財務部分においては、平成26年度から経営内容の透明化・使用料の適正化及びコスト・管理の縮減を目指し、独立採算の形態で事業を運営する地方公営企業に移行しましたが、一般会計からの補助金等でまかなわれているのが現状です。

今後は、耐用年数の経過した施設にかかる維持修繕費の増加が予想されますが、水洗化の向上を啓蒙するとともに、ストックマネジメント計画遂行による施設の長寿命化や経費節減による赤字額の減額を図り、健全経営に近づけるよう努めていきます。

Ⅵ 備前市病院事業会計の状況について

1. 令和7年度上半期の病院事業会計の経理状況について

【収益的収支】

本年度上半期の病院事業は、事業全体で、2,731万999円の純損失が生じました。

病院ごとの内訳は、備前病院が事業収益6億841万9,805円、事業費用6億3,837万1,737円で、差引2,995万1,932円の純損失、日生病院が事業収益6億7,342万2,832円、事業費用6億4,285万5,489円で、差引3,056万7,343円の純利益、吉永病院が事業収益9億8,385万2,505円、事業費用10億44万3,618円で、差引1,659万1,113円の純損失、老人保健施設外事業が、事業収益2億2,670万6,366円、事業費用2億3,804万1,663円で、差引1,133万5,297円の純損失がそれぞれ生じました。

合計すると、事業収益は24億9,240万1,508円、事業費用は25億1,971万2,507円で、差引2,731万999円の純損失となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、備前病院、日生病院、吉永病院及び老人保健施設外事業の器械備品等購入費に2,704万9,418円、企業債償還金に1億1,784万2,374円、医学生、看護師等への修学資金貸付金として270万円の合計1億4,759万1,792円を支出しており、その財源は、他会計負担金及び過年度分損益勘定留保資金を充当しております。

第11表 損益計算書

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
医業費用	2,169,793,668	医業収益	2,009,061,944
(1) 給与費	1,259,587,659	(1) 入院収益	973,899,936
(2) 材料費	464,875,625	(2) 外来収益	947,228,326
(3) 経費	296,752,019	(3) 他会計負担金	16,040,000
(4) 減価償却費	146,974,500	(4) その他医業収益	71,893,682
(5) 資産減耗費	71,340	医業外収益	483,339,564
(6) 研究研修費	1,532,525	(1) 受取利息及び配当金	10,021,119
医業外費用	349,918,839	(2) 他会計補助金	7,175,500
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	20,517,323	(3) 負担金交付金	171,853,500
(2) 患者外給食材料費	3,920,918	(4) 患者外給食収益	2,751,583
(3) 長期前払消費税償却	14,115,000	(5) その他医業外収益	7,173,751
(4) 他会計繰出金		(6) 国県補助金	
(5) 介護老人保健施設外 費用	238,041,663	(7) 長期前受金戻入額	57,650,500
(6) 雑損失	73,323,935	(8) 介護老人保健施設外 収益	226,706,366
		(9) 雑収益	7,245
特別損失		特別利益	
上半期純利益		上半期純損失	27,310,999
費 用 合 計	2,519,712,507	収 益 合 計	2,519,712,507

第12表 貸借対照表

令和7年9月30日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,579,068,922	3 固定負債	2,224,698,170
(1) 有形固定資産	4,892,024,669	(1) 企業債	2,104,465,198
イ 土地	624,316,938	(2) 引当金	120,232,972
ロ 建物	3,573,676,194	4 流動負債	535,890,764
ハ 構築物	20,170,890	(1) 一時借入金	
ニ 機械及び備品	665,728,103	(2) 未払金及び 未払費用	266,810,420
ホ 車両	8,132,544	(3) 企業債 (1年内償還分)	123,403,816
ヘ 建設仮勘定		(4) 引当金 (1年内支払分)	143,061,808
(2) 無形固定資産	901,000	(5) その他流動負債	2,614,720
イ その他無形 固定資産	901,000	5 繰延収益	1,200,821,743
(3) 投資その他の資産	1,686,143,253	6 資本金	5,643,440,080
2 流動資産	1,811,018,237	(1) 自己資本金	5,643,440,080
(1) 現金預金	880,802,496	7 剰余金	△ 1,214,763,598
(2) 未収金	860,237,973	(1) 資本剰余金	84,967,153
(3) 貸倒引当金	△ 15,612,000	(2) 利益剰余金	△ 1,299,730,751
(4) 貯蔵品	75,428,158	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	10,161,610	ロ 当年度未処分 利益剰余金	△ 1,280,519,752
(6) その他流動資産		ハ 当年度損益	△ 27,310,999
資 産 合 計	8,390,087,159	負 債・資 本 合 計	8,390,087,159

第13表 資本の収支状況

自 令和7年4月 1日

至 令和7年9月30日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	147,591,792	1 資本の収入	64,907,500
(1) 建設改良費	27,049,418	(1) 他会計出資金	
(2) 企業債償還金	117,842,374	(2) 他会計負担金	64,907,500
(3) 貸付金	2,700,000	(3) 補助金	
		(4) 企業債	
		(6) 貸付金返還金	
支 出 合 計	147,591,792	収 入 合 計	64,907,500

2. 令和6年度病院事業会計の決算概要について

(1) 業務量

令和6年度の病院事業及び介護老人保健施設外事業の業務量の実績は下記のとおりとなりました。

○病院事業

(単位：人)

病院名 (病床数)	備前病院 (90)	日生病院 (92)	吉永病院 (50)	合 計 (232)
延べ入院患者数 〔1日平均〕	21,673 〔59.4〕	22,956 〔62.9〕	15,279 〔41.9〕	59,908 〔164.2〕
延べ外来患者数(人) 〔1日平均〕	32,770 〔123.7〕	30,383 〔125.0〕	83,274 〔284.2〕	146,427 〔532.9〕

○介護老人保健施設外事業

(単位：人)

事業名	介護老人保健施設		訪問看護事業
	入所	通所	
延べ利用者数 〔1日平均〕	26,610 〔72.9〕	4,960 〔20.5〕	2,303 〔9.5〕

(2) 収益的収支

病院事業では、備前病院が総収益 12 億 3,883 万 6,172 円、総費用 13 億 2,157 万 2,902 円で、差引 8,273 万 6,730 円の純損失が生じました。日生病院が総収益 13 億 909 万 5,391 円、総費用 13 億 756 万 2,342 円で、差引 153 万 3,049 円の純利益が生じました。吉永病院が総収益 19 億 4,114 万 2,452 円、総費用 20 億 3,750 万 1,235 円で、差引 9,635 万 8,783 円の純損失が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益 4 億 3,997 万 5,271 円、総費用 4 億 6,306 万 3,720 円で、差引 2,308 万 8,449 円の純損失が生じました。

合計すると、総収益は 49 億 2,904 万 9,286 円、総費用は 51 億 2,970 万 199 円で、差引 2 億 65 万 913 円の純損失が生じました。

(3) 資本的収支

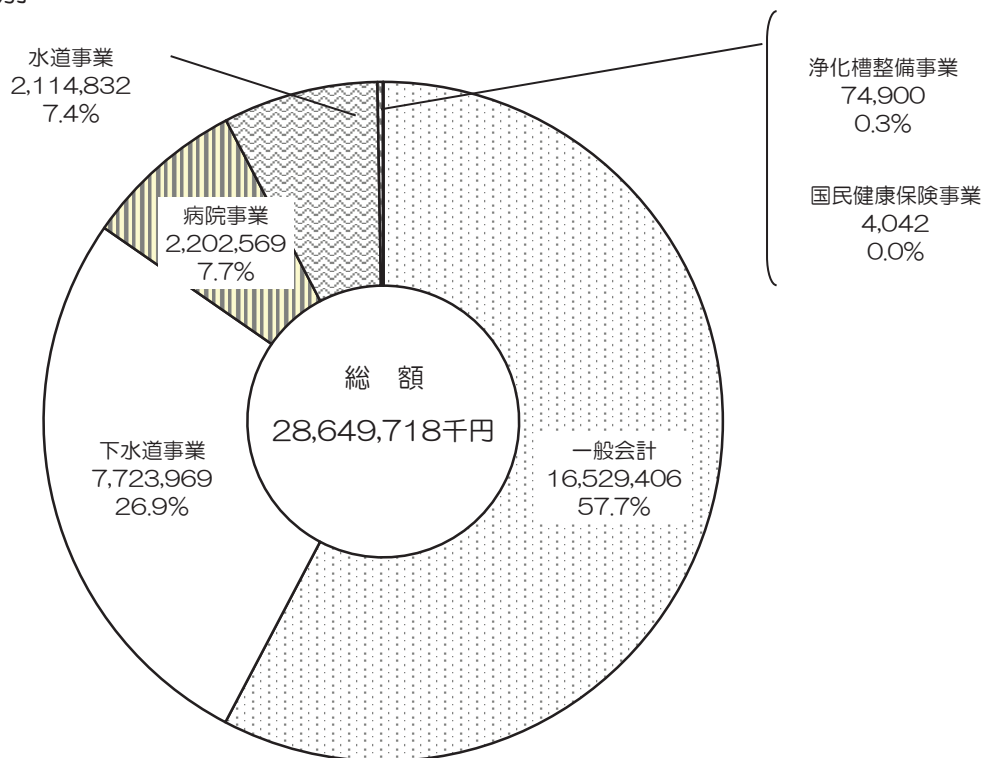
資本的収支は、建設改良費に 9,255 万 9,048 円、企業債償還金に 2 億 4,973 万 4,391 円、貸付金に 540 万円、合計 3 億 4,769 万 3,979 円を支出しており、その財源は、他会計負担金 1 億 3,614 万円、補助金 4,459 万円、企業債 2,530 万円、貸付金返還金 30 万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1 億 4,136 万 3,979 円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

最後に、病院事業会計全体での令和 6 年度末未処理欠損金は 12 億 8,051 万 9,752 円となりました。良質な医療の提供と安定した経営基盤の確立に向け、経営改善に取り組んでいきます。

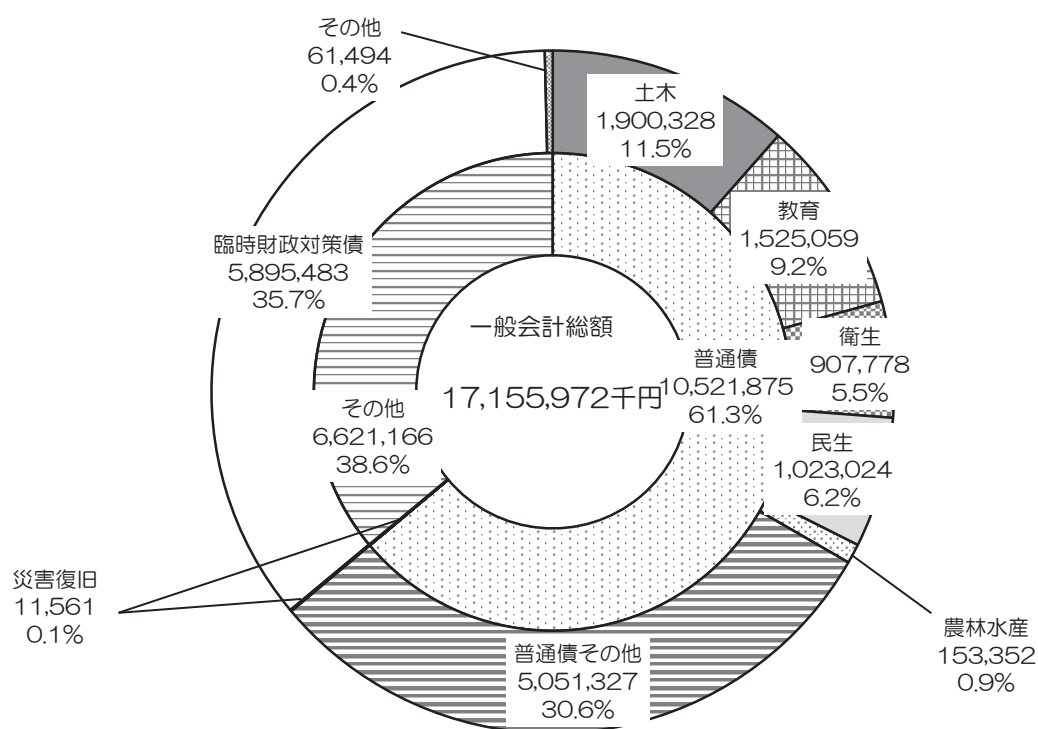
Ⅶ 市債の現在高調（令和7年9月30日現在）

（単位 千円）

第2図 会 計 別



第3図 一 般 会 計



Ⅷ 一時借入金現在高調（令和7年9月30日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

IX 財産の現在高調（令和7年9月30日現在）

第14表 土地・建物

区 分			土 地 (㎡)	建 物 (㎡)
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	8,475
		消防施設	1,670	2,285
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	48,992
	公共用財産	小学校	173,990	42,545
		中学校	157,396	38,456
		公営住宅	69,231	19,981
		公園	1,458,879	4,674
		その他の施設	3,501,282	79,490
		小 計	5,360,778	185,146
計		5,409,515	234,138	
普通財産	山林	21,390,538	0	
	田畑	201,582	0	
	宅地	226,615	7,333	
	その他	753,830	3,693	
	計	22,572,565	11,026	
合 計			27,982,080	245,164

第15表 有 価 証 券 (令和7年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
RSKホールディングス 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第16表 出資による権利 (令和7年9月30日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
全国漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 寄託金	450
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出捐金	45,098
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出捐金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出捐金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出捐金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出捐金	3,317
公益財団法人 岡山県水産振興協会 出捐金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出捐金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出捐金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出捐金	123
一般財団法人 備前市施設管理公社 出捐金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出捐金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出捐金	230
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出捐金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出捐金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出捐金	826
社会福祉法人 吉永福祉会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
一般財団法人 備前市文化芸術振興財団 出捐金	50,000
計	549,037

令和7年度上半期においては、令和6年度に引き続きエネルギー価格の高騰や物価上昇の傾向がみられるものの、個人消費や雇用情勢は緩やかに持ち直しており、明るい兆しが見えつつあります。

本市の基幹産業である製造業は、国内外の景気の影響を受けやすいことから、世界の経済情勢を引き続き注視していく必要があります。

本市の状況を見ると、歳入面では法人税収入の減少等により市税が減少傾向にあります。財産収入は前年度上半期と比較し約3.6倍増加していますが、これは土地の売り払いによるものであり、持続的な歳入とは言えません。今後は市の貯金である財政調整基金の取り崩しに頼らないためにも、自主財源はもとより、国や県の補助金を積極的に活用して歳入確保に取り組んでいきます。

一方歳出面ではALTの配置やビーテラス（学びと遊びの健康プラザ）の開館のほか、備前市美術館の開館など、大型事業を実施しています。さらに、各施設においては改修工事等を行ってきたものの、長寿命化には大規模な修繕を伴うことから、今後一層の維持経費の増加が見込まれます。

当市といたしましては、徹底した歳出全般の見直しや歳入確保に加え、将来を見据え事業の選択と集中を実践し、最小の経費で最大の効果を上げる方策を検討しつつ、安定的かつ継続的な財政基盤の確立に努めていきます。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。